

診療情報管理室

1. 診療情報管理室の現状と今後について

今年度は DPC 導入、病院機能評価が主な業務であった。DPC については、平成 17 年度から準備病院として精度の高いデータ（病名マスターの整理、「. 9（詳細不明）」コードの精査等）提出に努め、併せて随時各診療科における試算、問題点の整理等を行ってきた。その結果、今年 7 月から DPC 導入が認められた。

病院機能評価では、診療情報（DPC 様式 1 を含む）から抽出されたデータにより、定期的に作成されている疾病分類、疾患別医療費・平均在院日数、院内感染発生率、術後合併症発生率及び臨床指標等を提出した。今回の病院機能評価で、更なる診療情報管理業務の改善が行われ、改めて診療情報管理士の役割の重要性を再認識させられた。

今後も当管理室において、診療情報管理に対する多様な環境変化、また注目度が増す中、より一層「診療情報の量、質の精度管理」を重視し、医師及び関係スタッフが正確な情報を共有し患者様に安全な医療が提供でき、また診療情報を活用し病院の経営改善にも資するための情報管理の充実に向けて取り組んでいきたいと考えている。

2. スタッフ

職員	3 名（診療情報管理士）
委託職員	6 名（診療情報管理士 3 名を含む。）

3. 主な業務内容

- (1) 診療情報管理委員会の管理・運営
- (2) 入院診療録の量的・質的点検
- (3) 診療情報の抽出と疾病分類（ICD-10）コーディング
- (4) 「退院時要約（電子サマリー）」の早期作成推進と診療データ管理
- (5) 傷病名マスター管理業務
- (6) がん登録（全疾患・入院患者のみ）
- (7) 各種統計作成
- (8) 新任医師及び看護師への診療録等の取り扱いに関するオリエンテーション
- (9) 教育講演会・研修会、院内研修会の主催

4. 平成 20 年の主な業務及び実績

- (1) 診療情報管理委員会の開催（毎月第 3 水曜日）
（委員会における主な決定事項）
 - ・ 外来診療録における年号（西暦、和暦）表示の統一
 - ・ 外来診療録における被治験者の他科受診併用禁止薬の表示基準の取り決め
 - ・ 入院診療録における職種別記載事項の変更及び統一
 - ・ 入院診療録における手術同意書、その他の同意書の綴り順の見直し
 - ・ 医師からの「指示出し」、看護師の「指示受け」及び「指示実施」、医師による「指示実施確認」の署名基準の取り決め
 - ・ 病歴室に保管されているファイルの二次利用における誓約書、運用等の取り決め

- ・DPC 導入に伴う病名等の精査
 - ・その他
- (2) DPC 準備病院における様式 1 の作成サポート及び指導
- (3) DPC 導入に向けての各診療科別主疾患別の試算（出来高払いとの比較）、コーディング指導等
- (4) がん登録（全疾患・入院患者のみ）
平成 20 年登録症例数：1,125 件
- (5) 各診療科、他部署からのデータ照会、資料及び統計作成
- (6) 教育講演会・研修会、院内研修会の開催

①教育講演会

月 日	講 師 名	研修テーマ	参加人員
2月6日	独立行政法人国立病院機構九州医療センター（医療情報管理部・医療情報管理室長） 阿南 誠先生	「DPC 準備病院としての DPC 対策とこれからの展望」	154 名
8月6日	日本診療情報管理学会評議員 大津 淑子先生	「診療録の重要性と環境の変化」	73 名

②院内研修

月 日	講 師 名	研修テーマ	参加人員
10月8日	医事課 診療情報管理士 末福 美恵子	第1回「質の高い診療録記載について」	24 名
10月31日	医事課 診療情報管理士 末福 美恵子	第2回「質の高い診療録記載について」	35 名

(7) 実習生受け入れ

期 間	学 校 名	実 習 内 容	人 員
7月28日から 8月8日まで	メディカル総合学園 「大阪医専」	病歴室、統計、診療情報管理業務等全般	2 人
8月25日から 9月5日まで	大阪医療技術学園専門学校	病歴室、統計、診療情報管理業務等全般	1 人

(8) 病院機能評価（バージョン 5.0）

以 上

2008年

疾病分類統計

りんくう総合医療センター
市立泉佐野病院

医事課 診療情報管理係

目 次

1. 疾病大分類	175
2. 疾病中分類	176
3. 大分類別・性別割合	182
4. 大分類別・平均在院日数	183
5. 科別性別割合	184
6. 年齢別・性別割合	185
7. 性別在院日数	186
8. 悪性新生物別・退院患者数	187
9. 疾病別在院日数	188
10. 大分類別・科別・性別死亡患者数	189

1. 疾病大分類

(件数)

01：感染症及び寄生虫症	67
02：新生物	2,043
03：血液および造血器の疾患ならびに免疫機構の障害	19
04：内分泌、栄養および代謝疾患	131
05：精神および行動の障害	3
06：神経系の疾患	79
07：眼および付属器の疾患	211
08：耳および乳様突起の疾患	72
09：循環器系の疾患	1,860
10：呼吸器系の疾患	331
11：消化器系の疾患	560
12：皮膚および皮下組織の疾患	38
13：筋骨格系および結合組織の疾患	406
14：腎尿路生殖器系の疾患	400
15：妊娠、分娩および産じょく<褥>	1,240
16：周産期に発生した病態	140
17：先天奇形、変形および染色体異常	36
18：症状、徴候および異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	83
19：損傷、中毒およびその他の外因の影響	296
20：傷病および死亡の外因	
21：健康状態に影響をおよぼす要因および保健サービスの利用	87
22：特殊目的用コード	
合 計	8,102

2. 疾病中分類

(件数)

A00-A09：腸管感染症	26
A15-A19：結核	2
A20-A28：人畜共通細菌性疾患	
A30-A49：その他の細菌性疾患	15
A50-A64：主として性的伝播様式をとる感染症	
A65-A69：その他のスピロヘータ疾患	
A70-A74：クラジミアによるその他の疾患	
A75-A79：リケッチア症	
A80-A89：中枢神経系のウイルス性感染症	3
A90-A99：節足動物媒介ウイルス熱及びウイルス性出血熱	
B00-B09：皮膚及び粘膜病変を特徴とするウイルス感染症	7
B15-B19：ウイルス肝炎	3
B20-B24：ヒト免疫不全ウイルス [H I V] 病	
B25-B34：その他のウイルス疾患	6
B35-B49：真菌症	1
B50-B64：原虫疾患	1
B65-B83：ぜん虫症	
B85-B89：シラミ症、ダニ症及びその他の動物寄生症	
B90-B94：感染症及び寄生虫症の続発・後遺症	1
B95-B97：細菌、ウイルス及びその他の病原体	
B99-B99：その他の感染症	2
C00-C14：口唇、口腔及び咽頭の悪性新生物	28
C15-C26：消化器の悪性新生物	629
C30-C39：呼吸器及び胸腔内臓器の悪性新生物	243
C40-C41：骨及び関節軟骨の悪性新生物	1
C43-C44：皮膚の黒色腫及びその他の悪性新生物	14
C45-C49：中皮及び軟部組織の悪性新生物	20
C50-C50：乳房の悪性新生物	245
C51-C58：女性生殖器の悪性新生物	185
C60-C63：男性生殖器の悪性新生物	43
C64-C68：尿路の悪性新生物	195
C69-C72：眼、脳及び中枢神経系のその他の部位の悪性新生物	19
C73-C75：甲状腺及びその他の内分泌腺の悪性新生物	15
C76-C80：部位不明確、続発部位及び部位不明の悪性新生物	129
C81-C96：リンパ組織、造血組織及び関連組織の悪性新生物	117
C97-C97：独立した（原発性）多部位の悪性新生物	
D00-D09：上皮内新生物	1
D10-D36：良性新生物	135
D37-D48：性状不詳または不明の新生物	24
D50-D53：栄養性貧血	
D55-D59：溶血性貧血	
D60-D64：無形成性貧血及びその他の貧血	5
D65-D69：凝固障害、紫斑病及びその他の出血性病態	8
D70-D77：血液及び造血器のその他の疾患	5
D80-D89：免疫機構の障害	1
E00-E07：甲状腺障害	5

E10-E14：糖尿病	80
E15-E16：その他のグルコース調節及び膵内分泌障害	5
E20-E35：その他の内分泌腺障害	7
E40-E46：栄養失調（症）	1
E50-E64：その他の栄養欠乏症	
E65-E68：肥満（症）及びその他の過栄養＜過剰摂食＞	
E70-E90：代謝障害	33
F00-F09：症状性を含む器質性精神障害	1
F10-F19：精神作用物質使用による精神及び行動の障害	1
F20-F29：統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	
F30-F39：気分〔感情〕障害	
F40-F48：神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	1
F50-F59：生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群	
F60-F69：成人の人格及び行動の障害	
F70-F79：知的障害＜精神遅滞＞	
F80-F89：心理的発達の障害	
F90-F98：小児＜児童＞期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害	
F99-F99：詳細不明の精神障害	
G00-G09：中枢神経系の炎症性疾患	5
G10-13：主に中枢神経系を障害する系統萎縮症	
G20-G26：錐体外路障害及び異常運動	11
G30-G32：神経系のその他の変性疾患	
G35-G37：中枢神経系の脱髄疾患	
G40-G47：挿間性及び発作性障害	40
G50-G59：神経、神経根及び神経そう＜叢＞の障害	8
G60-G64：多発（性）ニューロパチ＜シ＞ー及びその他の末梢神経系の障害	1
G70-G73：神経筋接合部及び筋の疾患	
G80-G83：脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	2
G90-G99：神経系のその他の障害	12
H00-H06：眼瞼、涙器及び眼窩の障害	6
H10-H13：結膜の障害	
H15-H22：強膜、角膜、虹彩及び毛様体の障害	
H25-H28：水晶体の障害	191
H30-H36：脈絡膜及び網膜の障害	5
H40-H42：緑内障	2
H43-H45：硝子体及び眼球の障害	4
H46-H48：視神経及び視（覚）路の障害	3
H49-H52：眼筋、眼球運動、調節及び屈折の障害	
H53-H54：視機能障害及び盲＜失明＞	
H55-H59：眼及び付属器のその他の障害	
H60-H62：外耳疾患	3
H65-H75：中耳及び乳様突起の疾患	32
H80-H83：内耳疾患	20
H90-H95：耳のその他の障害	17
I00-I02：急性リウマチ熱	
I05-I09：慢性リウマチ性心疾患	13
I10-I15：高血圧性疾患	17
I20-I25：虚血性心疾患	1,080

I26-I28：肺性心疾患及び肺循環疾患	11
I30-I52：その他の型の心疾患	326
I60-I69：脳血管疾患	259
I70-I79：動脈、細動脈及び毛細血管の疾患	126
I80-I89：静脈、リンパ管及びリンパ節の疾患、他に分類されないもの	26
I95-I99：循環器系のその他及び不明の障害	2
J00-J06：急性上気道感染症	32
J10-J18：インフルエンザ及び肺炎	68
J20-J22：その他の急性下気道感染症	32
J30-J39：上気道のその他の疾患	89
J40-J47：慢性下気道疾患	50
J60-J70：外的因子による肺疾患	5
J80-J84：主として間質を障害するその他の呼吸器疾患	9
J85-J86：下気道の化膿性及び えく壊＞死性病態	3
J90-J94：胸膜のその他の疾患	37
J95-J99：呼吸器系のその他の疾患	6
K00-K14：口腔、唾液腺及び顎の疾患	27
K20-K31：食道、胃及び十二指腸の疾患	14
K35-K38：虫垂の疾患	66
K40-K46：ヘルニア	135
K50-K52：非感染性腸炎及び非感染性大腸炎	23
K55-K63：腸のその他の疾患	136
K65-K67：腹膜の疾患	6
K70-K77：肝疾患	21
K80-K87：胆のう＜囊＞、胆管及び膵の障害	107
K90-K93：消化器系のその他の疾患	25
L00-L08：皮膚及び皮下組織の感染症	22
L10-L14：水疱症	
L20-L30：皮膚炎及び湿疹	
L40-L45：丘疹落せつ＜屑＞くりんせつ＜鱗屑＞＞性障害	
L50-L54：じんま＜蕁麻＞疹及び紅斑	2
L55-L59：皮膚及び皮下組織の放射線（非電離及び電離）に関する障害	1
L60-L75：皮膚付属器の障害	5
L80-L99：皮膚及び皮下組織のその他の障害	8
M00-M03：感染性関節障害	4
M05-M14：炎症性多発性関節障害	111
M15-M19：関節症	137
M20-M25：その他の関節障害	2
M30-M36：全身性結合組織障害	20
M40-M43：変形性脊柱障害	13
M45-M49：脊椎障害	73
M50-M54：その他の脊柱障害	23
M60-M63：筋障害	3
M65-M68：滑膜及び腱の障害	2
M70-M79：その他の軟部組織障害	6
M80-M85：骨の密度及び構造の障害	3
M86-M90：その他の骨障害	8
M91-M94：軟骨障害	1

M95-M99：筋骨格系及び結合組織のその他の障害	
N00-N08：糸球体疾患	59
N10-N16：腎尿細管間質性疾患	20
N17-N19：腎不全	119
N20-N23：尿路結石症	24
N25-N29：腎及び尿管のその他の障害	5
N30-N39：尿路系のその他の障害	16
N40-N51：男性生殖器の疾患	49
N60-N64：乳房の障害	7
N70-N77：女性骨盤臓器の炎症性疾患	1
N80-N98：女性生殖器の非炎症性障害	99
N99-N99：腎尿路生殖器系のその他の障害	1
000-008：流産に終わった妊娠	110
010-016：妊娠、分娩及び産じょく<褥>における浮腫、たんぱく<蛋白>尿及び高血圧性障害	25
020-029：主として妊娠に関連するその他の母体障害	33
030-048：胎児及び羊膜腔に関連する母体ケア並びに予想される分娩の諸問題	329
060-075：分娩の合併症	94
080-084：分娩	628
085-092：主として産じょく<褥>に関連する合併症	2
094-099：その他の産科的病態、他に分類されないもの	19
P00-P04：母体側要因並びに妊娠及び分娩の合併症により影響を受けた胎児及び新生児	
P05-P08：妊娠期間及び胎児発育に関する障害	33
P10-P15：出産外傷	1
P20-P29：周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害	28
P35-P39：周産期に特異的な感染症	8
P50-P61：胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害	52
P70-P74：胎児及び新生児に特異的な一過性の内分泌障害及び代謝障害	15
P75-P78：胎児及び新生児の消化器系障害	1
P80-P83：胎児及び新生児の外皮及び体温調節に関連する病態	
P90-P96：周産期に発生したその他の障害	2
Q00-Q07：神経系の先天奇形	
Q10-Q18：眼、耳、顔面及び頸部の先天奇形	5
Q20-Q28：循環器系の先天奇形	11
Q30-Q34：呼吸器系の先天奇形	
Q35-Q37：唇裂及び口蓋裂	
Q38-Q45：消化器系のその他の先天奇形	2
Q50-Q56：性器の先天奇形	4
Q60-Q64：尿路系の先天奇形	4
Q65-Q79：筋骨格系の先天奇形及び変形	2
Q80-Q89：その他の先天奇形	7
Q90-Q99：染色体異常、他に分類されないもの	1
R00-R09：循環器系及び呼吸器系に関する症状及び徴候	10
R10-R19：消化器系及び腹部に関する症状及び徴候	8
R20-R23：皮膚及び皮下組織に関する症状及び徴候	1
R25-R29：神経系及び筋骨格系に関する症状及び徴候	
R30-R39：尿路系に関する症状及び徴候	4
R40-R46：認識、知覚、情緒状態及び行動に関する症状及び徴候	13
R47-R49：言語及び音声に関する症状及び徴候	

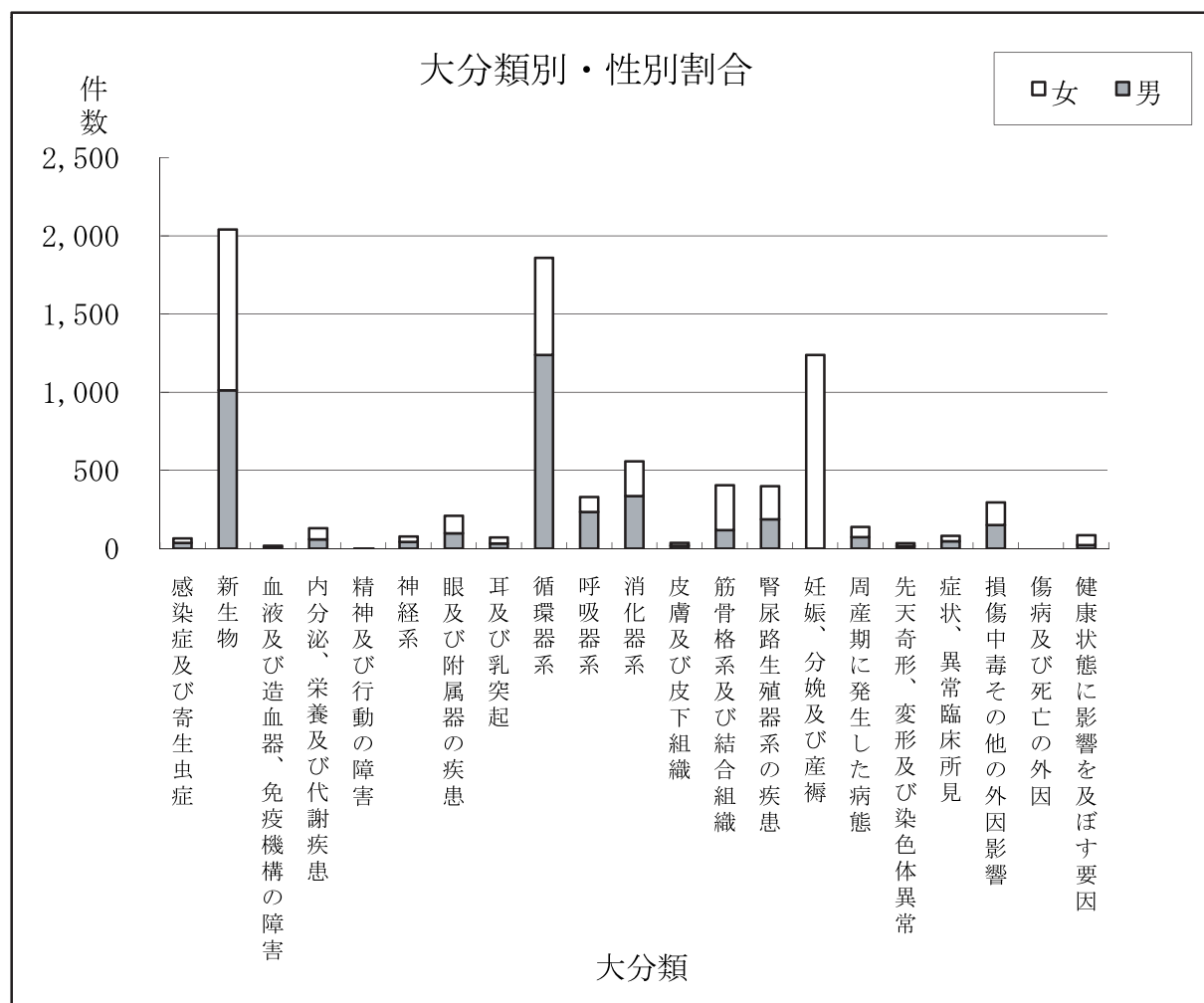
R50-R69：全身症状及び徴候	44
R70-R79：血液検査の異常所見、診断名の記載がないもの	2
R80-R82：尿検査の異常所見、診断名の記載がないもの	
R83-R89：その他の体液、検体＜材料＞及び組織の検査の異常所見、診断名の記載がないもの	
R90-R94：画像診断及び機能検査における異常所見、診断名の記載がないもの	1
R95-R99：診断名不明確及び原因不明の死亡	
S00-S09：頭部損傷	89
S10-S19：頸部損傷	5
S20-S29：胸部＜郭＞損傷	9
S30-S39：腹部、下背部、腰椎及び骨盤部の損傷	17
S40-S49：肩及び上腕の損傷	19
S50-S59：肘及び前腕の損傷	17
S60-S69：手首及び手の損傷	2
S70-S79：股関節部及び大腿の損傷	26
S80-S89：膝及び下腿の損傷	23
S90-S99：足首及び足の損傷	1
T00-T07：多部位の損傷	
T08-T14：部位不明の体幹もしくは（四）肢の損傷又は部位不明の損傷	1
T15-T19：自然開口部からの異物侵入の作用	1
T20-T25：体表面の熱傷及び腐食、明示された部位	2
T26-T28：眼及び内臓に局限する熱傷及び腐食	
T29-T32：多部位及び部位不明の熱傷及び腐食	2
T33-T35：凍傷	
T36-T50：薬物、薬剤及び生物学的製剤による中毒	6
T51-T65：薬用を主としない物質の毒作用	2
T66-T78：外因のその他及び詳細不明の作用	3
T79-T79：外傷の早期合併症	
T80-T88：外科的及び内科的ケアの合併症、他に分類されないもの	71
T90-T98：損傷、中毒及びその他の外因による影響の続発、後遺症	
U00-U49：原因不明の新たな疾患の暫定分類	
U80-U89：抗生物質に耐性の細菌性病原体	
V01-V09：交通事故により受傷した歩行者	
V10-V19：交通事故により受傷した自転車乗員	
V20-V29：交通事故により受傷したオートバイ乗員	
V30-V39：交通事故により受傷したオート三輪車乗員	
V40-V49：交通事故により受傷した乗用車乗員	
V50-V59：交通事故により受傷した軽トラック乗員又はバン乗員	
V60-V69：交通事故により受傷した大型輸送車両乗員	
V70-V79：交通事故により受傷したバス乗員	
V80-V89：その他の陸上交通事故	
V90-V94：水上交通事故	
V95-V97：航空及び宇宙交通事故	
V98-V99：その他及び詳細不明の交通事故	
W00-W19：転倒・転落	
W20-W49：生物によらない機械的な力への曝露	
W50-W64：生物による機械的な力への曝露	
W65-W74：不慮の溺死及び溺水	
W75-W84：その他の不慮の窒息	

W85-W99：電流、放射線並びに極端な気温及び気圧への曝露	
X00-X09：煙、火及び火災への曝露	
X10-X19：熱及び高温物質との接触	
X20-X29：有害動植物との接触	
X30-X39：自然の力への曝露	
X40-X49：有害物質による不慮の中毒及び有害物質への曝露	
X50-X57：無理ながんばり、旅行及び欠乏状態	
X58-X59：その他及び詳細不明の要因への不慮の曝露	
X60-X84：故意の自傷及び自殺	
X85-Y09：加害にもとづく傷害及び死亡	
Y10-Y34：不慮か故意か決定されない事件	
Y35-Y36：法的介入及び戦争行為	
Y40-Y59：治療上の使用により有害作用を引き起こした薬物、薬剤及び生物学的製剤	
Y60-Y69：外科的及び内科的ケア時における患者に対する医療事故	
Y70-Y82：治療及び診断に用いて副反応を起こした医療用器具	
Y83-Y84：患者の異常反応又は後発合併症を生じた外科的及びその他の医学的処置で、 処置時には事故の記載がないもの	
Y85-Y89：傷病及び死亡の外因の続発・後遺症	
Y90-Y99：他に分類される傷病及び死亡の原因に関する補助的因子	
Z00-Z13：検査及び診査のための保健サービスの利用者	
Z20-Z29：伝染病に関連する健康障害をきたす恐れのある者	
Z30-Z39：生殖に関連する環境下での保健サービスの利用者	47
Z40-Z54：特定の処置及び保健ケアのための保健サービスの利用者	3
Z55-Z65：社会経済的環境及び社会心理的環境に関連する健康障害をきたす恐れのある者	
Z70-Z76：その他の環境下での保健サービスの利用者	
Z80-Z99：家族歴、既往歴及び健康状態に影響を及ぼす特定の状態に関連する 健康障害をきたす恐れのある者	37
合 計	8,102

3. 大分類別・性別割合

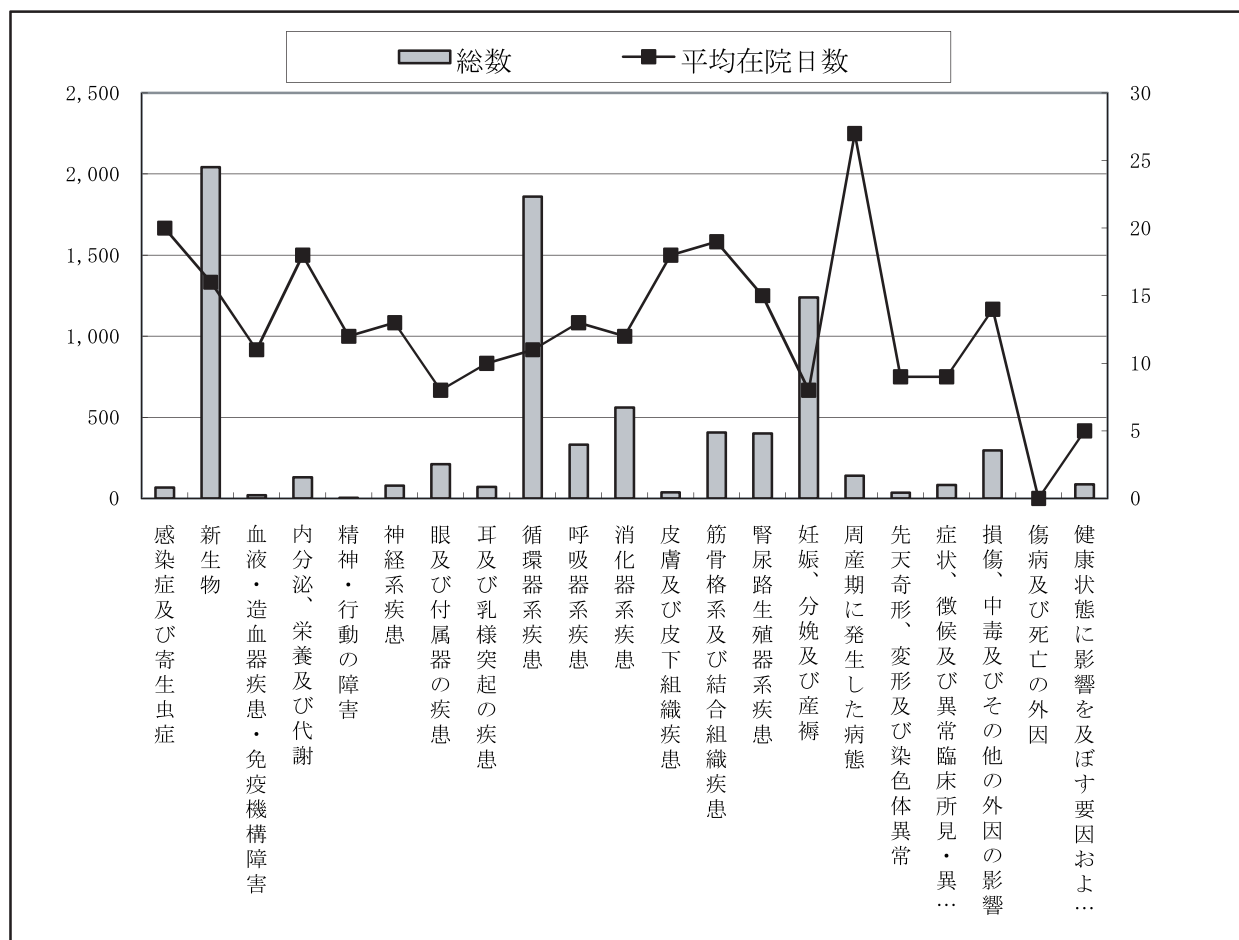
(件数)

(大分類)			男	女	合計	
A00	-	B99	感染症及び寄生虫症	39	28	67
C00	-	D48	新生物	1,013	1,030	2,043
D50	-	D89	血液及び造血器、免疫機構の障害	14	5	19
E00	-	E90	内分泌、栄養及び代謝疾患	61	70	131
F00	-	F99	精神及び行動の障害	2	1	3
G00	-	G99	神経系	44	35	79
H00	-	H59	眼及び附属器の疾患	100	111	211
H60	-	H95	耳及び乳突起	34	38	72
I00	-	I99	循環器系	1,239	621	1,860
J00	-	J99	呼吸器系	236	95	331
K00	-	K93	消化器系	337	223	560
L00	-	L99	皮膚及び皮下組織	20	18	38
M00	-	M99	筋骨格系及び結合組織	119	287	406
N00	-	N99	腎尿路生殖器系の疾患	189	211	400
O00	-	O99	妊娠、分娩及び産褥	0	1,240	1,240
P00	-	P96	周産期に発生した病態	74	66	140
Q00	-	Q99	先天奇形、変形及び染色体異常	17	19	36
R00	-	R99	症状、異常臨床所見	48	35	83
S00	-	T98	損傷中毒その他の外因影響	153	143	296
V01	-	Y98	傷病及び死亡の外因	0	0	0
Z00	-	Z99	健康状態に影響を及ぼす要因	24	63	87
合計			3,763	4,339	8,102	



4. 大分類別・平均在院日数

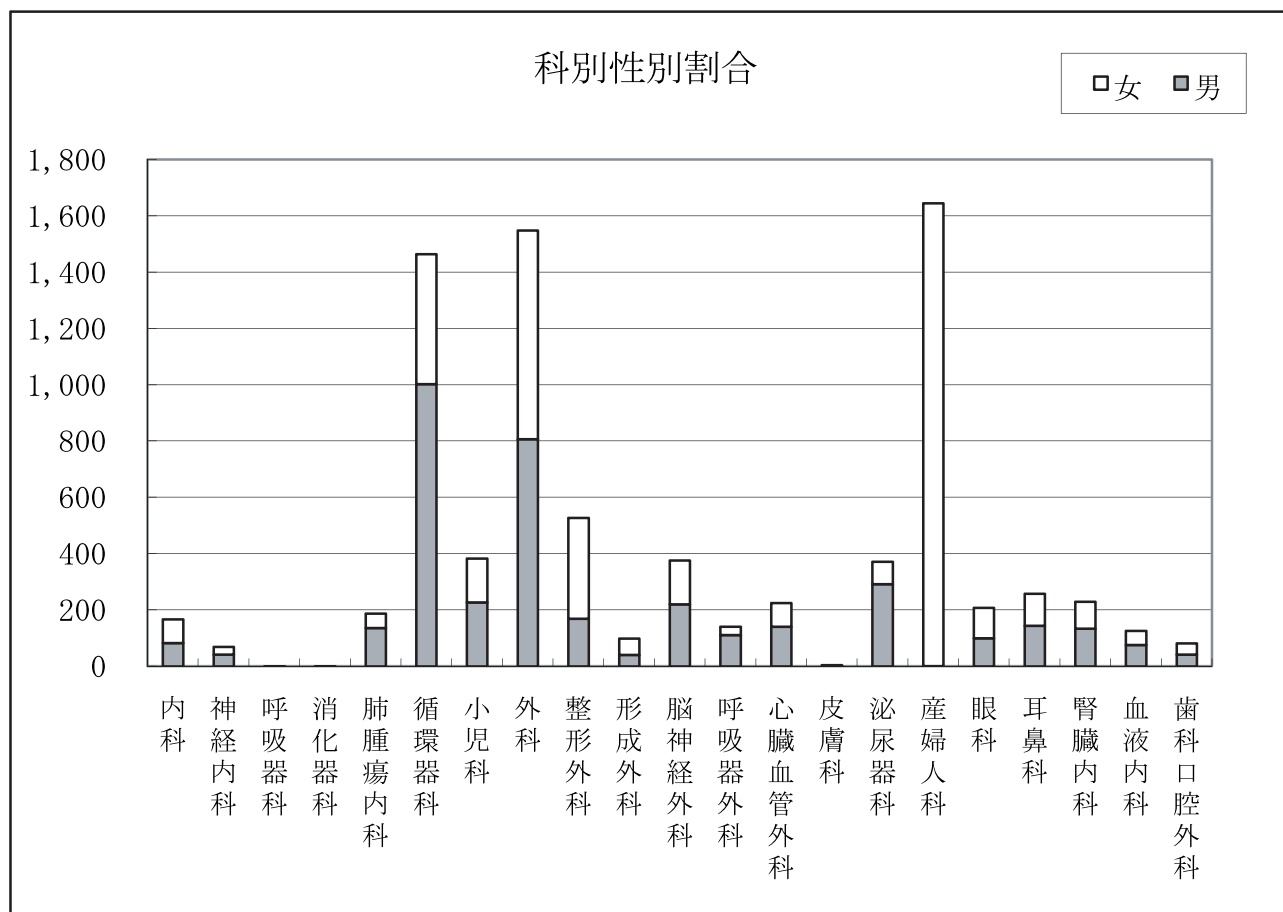
コード		総数(件)	平均在院日数(日)
A00-B99	感染症及び寄生虫症	67	20
C00-D48	新生物	2,043	16
D50-D89	血液・造血器疾患・免疫機構障害	19	11
E00-E90	内分泌、栄養及び代謝	131	18
F00-F99	精神・行動の障害	3	12
G00-G99	神経系疾患	79	13
H00-H59	眼及び付属器の疾患	211	8
H60-H95	耳及び乳様突起の疾患	72	10
I00-I99	循環器系疾患	1,860	11
J00-J99	呼吸器系疾患	331	13
K00-K93	消化器系疾患	560	12
L00-L99	皮膚及び皮下組織疾患	38	18
M00-M99	筋骨格系及び結合組織疾患	406	19
N00-N99	腎尿路生殖器系疾患	400	15
O00-O99	妊娠、分娩及び産褥	1,240	8
P00-P96	周産期に発生した病態	140	27
Q00-Q99	先天奇形、変形及び染色体異常	36	9
R00-R99	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	83	9
S00-T98	損傷、中毒及びその他の外因の影響	296	14
V01-Y98	傷病及び死亡の外因	0	0
Z00-Z99	健康状態に影響を及ぼす要因および保健サービスの利用	87	5
合計		8,102	13



5. 科別性別割合

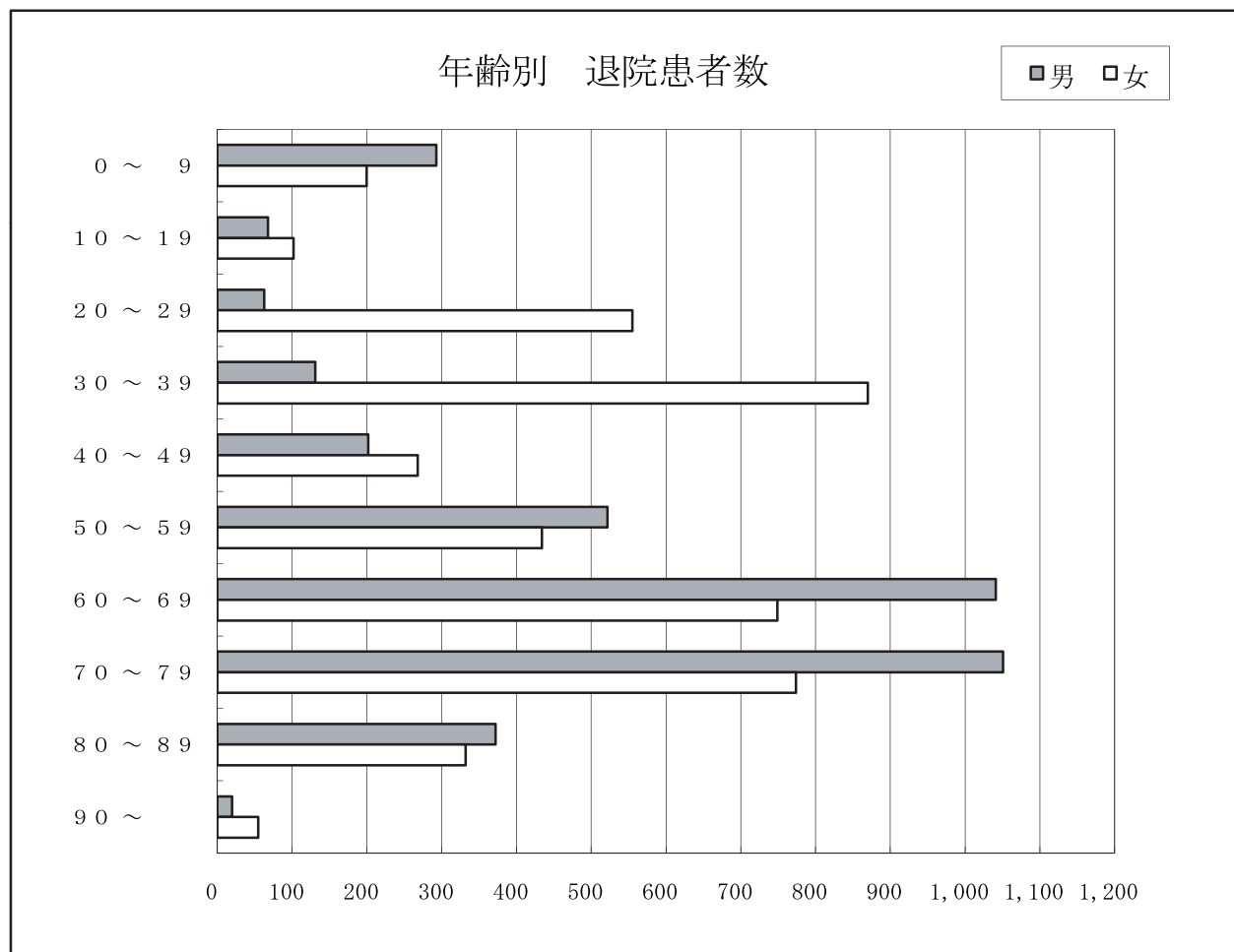
(件数)

	男	女
内科	82	85
神経内科	41	28
呼吸器科	1	0
消化器科	1	0
肺腫瘍内科	136	51
循環器科	1,002	462
小児科	227	155
外科	806	742
整形外科	169	358
形成外科	40	58
脳神経外科	220	156
呼吸器外科	111	29
心臓血管外科	140	84
皮膚科	2	2
泌尿器科	292	79
産婦人科		1,644
眼科	99	108
耳鼻科	144	113
腎臓内科	133	96
血液内科	76	49
歯科口腔外科	41	40
総合計(8,102件)	3,763	4,339



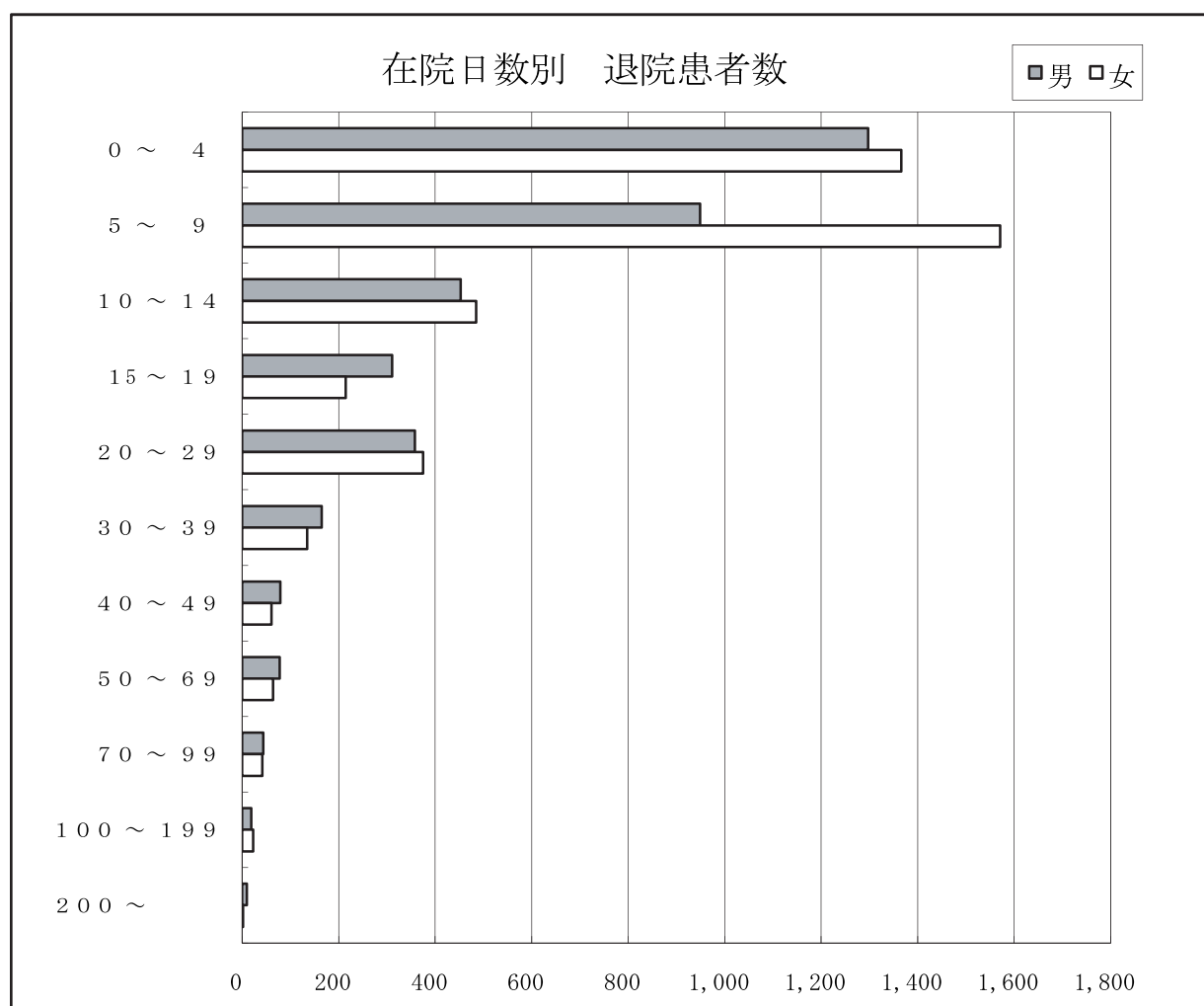
6. 年齢別 性別割合

年 齢	退院患者数(件)			比率
	男	女	合計	
0 ～ 9	293	200	493	6.1 %
10 ～ 19	68	102	170	2.1 %
20 ～ 29	63	555	618	7.6 %
30 ～ 39	131	870	1,001	12.4 %
40 ～ 49	202	268	470	5.8 %
50 ～ 59	522	434	956	11.8 %
60 ～ 69	1,041	749	1,790	22.1 %
70 ～ 79	1,051	774	1,825	22.5 %
80 ～ 89	372	332	704	8.7 %
90 ～	20	55	75	0.9 %
合 計	3,763	4,339	8,102	100.0 %



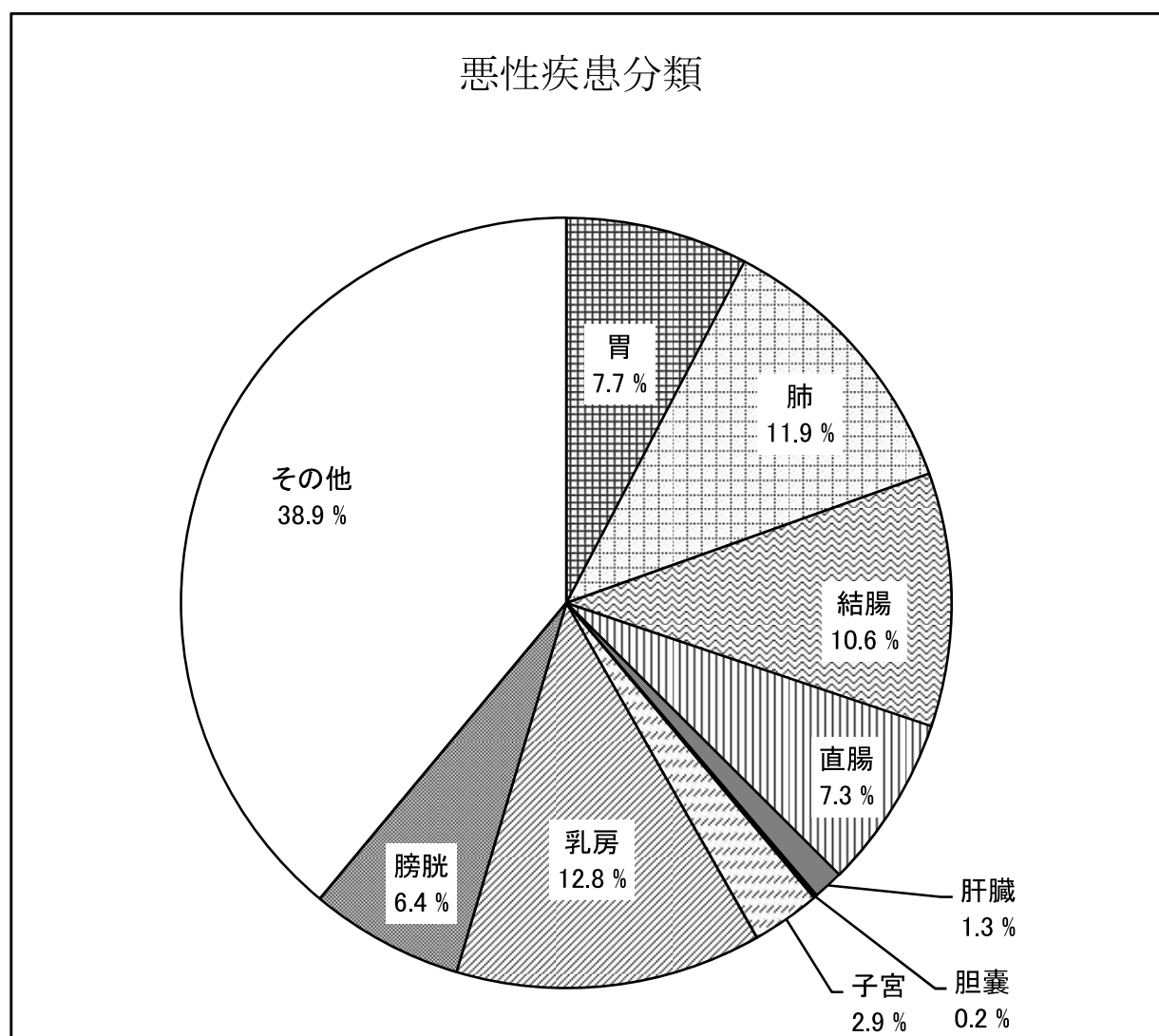
7. 性別在院日数

在院日数	退院患者数(件)			比率
	男	女	合計	
0 ~ 4	1,297	1,366	2,663	32.9 %
5 ~ 9	949	1,571	2,520	31.1 %
10 ~ 14	453	485	938	11.6 %
15 ~ 19	311	215	526	6.5 %
20 ~ 29	358	375	733	9.0 %
30 ~ 39	165	135	300	3.7 %
40 ~ 49	79	61	140	1.7 %
50 ~ 69	78	64	142	1.8 %
70 ~ 99	44	42	86	1.1 %
100 ~ 199	19	23	42	0.5 %
200 ~	10	2	12	0.1 %
合計	3,763	4,339	8,102	100.0 %



8. 悪性新生物別 退院患者数

項目	退院患者数(件)			比率
	男	女	合計	
胃	112	34	146	7.7 %
肺	166	61	227	11.9 %
結腸	88	115	203	10.6 %
直腸	101	38	139	7.3 %
肝臓	16	8	24	1.3 %
胆嚢	0	3	3	0.2 %
子宮	0	55	55	2.9 %
乳房	0	245	245	12.8 %
膀胱	98	25	123	6.4 %
その他	384	359	743	38.9 %
合計	965	943	1,908	100.0 %



9. 疾病別在院日数

		合計	1	9	1	2	3	6	3	6	1	2	総在院日数	平均在院日数
			5	6	3	2	月	年	年					
			8	15	22	1	3	2	5	6	1	2		
合計	男	3,763	2,083	688	382	267	252	52	27	9	1	2	54,582.0	14.5
	女	4,339	2,737	746	266	296	211	53	26	3		1	50,664.0	11.7
01：感染症及び寄生虫症	男	39	22	5	4	3	3			2			942.0	24.1
	女	28	14	7		3	3	1					424.0	15.1
02：新生物	男	1,013	424	202	132	90	114	32	15	4			19,629.0	19.4
	女	1,030	611	190	84	51	65	17	11	1			13,304.0	12.9
03：血液および造血器の疾患ならびに免疫機構の障害	男	14	4	7	1	2							172.0	12.3
	女	5	4	1									28.0	5.6
04：内分泌、栄養および代謝疾患	男	61	18	11	15	8	7	1		1			1,228.0	20.1
	女	70	16	24	17	7	6						1,129.0	16.1
05：精神および行動の障害	男	2	1			1							33.0	16.5
	女	1	1										4.0	4.0
06：神経系の疾患	男	45	27	7	6	2	2		1				584.0	13.3
	女	35	17	8	3	3	4						434.0	12.4
07：眼および付属器の疾患	男	100	83	12	5								709.0	7.1
	女	111	96	11	1	1		1	1				957.0	8.6
08：耳および乳様突起の疾患	男	34	8	24	2								320.0	9.4
	女	38	9	27	2								380.0	10.0
09：循環器系の疾患	男	1,239	814	188	105	73	49	7	2	1			12,139.0	9.8
	女	621	364	105	60	42	32	13	4			1	8,423.0	13.6
10：呼吸器系の疾患	男	236	155	48	13	9	8	1			1	1	3,526.0	14.9
	女	95	70	16	5	2		2					804.0	8.5
11：消化器系の疾患	男	337	220	51	33	17	12	2	1	1			3,626.0	10.8
	女	223	139	42	11	8	18	2	3				2,817.0	12.6
12：皮膚および皮下組織の疾患	男	20	6	6	2	1	4		1				476.0	23.8
	女	18	12	3	1	1	1						201.0	11.2
13：筋骨格系および結合組織の疾患	男	119	34	18	21	31	12	2	1				2,324.0	19.7
	女	287	93	11	29	129	21	2	1	1			5,488.0	19.1
14：腎尿路生殖器系の疾患	男	189	77	53	16	13	23	4	3				3,222.0	17.0
	女	211	126	33	14	12	20	5	1				2,778.0	13.2
15：妊娠、分娩および産じょく<褥>	男													
	女	1,240	968	223	16	10	13	6	3	1			9,527.0	7.7
16：周産期に発生した病態	男	74	47	13	2	4	5		2			1	2,910.0	39.3
	女	66	41	7	5	4	9						871.0	13.2
17：先天奇形、変形および染色体異常	男	17	13	4									101.0	5.9
	女	19	15	1		1	1	1					227.0	11.9
18：症状、徴候および異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	男	48	31	10	3	1	3						407.0	8.5
	女	35	24	6	3		1		1				338.0	9.7
19：損傷、中毒およびその他の外因の影響	男	153	84	27	19	11	9	2	1				1,952.0	12.8
	女	143	61	27	14	20	17	3	1				2,316.0	16.2
20：傷病および死亡の外因	男													
	女													
21：健康状態に影響をおよぼす要因および保健サービスの利用	男	24	16	2	3	1	1	1					274.0	11.4
	女	63	56	4	1	2							201.0	3.2

10. 大分類別・科別・性別・死亡患者数

	合計	内科	神経内科	呼吸器科	消化器科	循環器科	小児科	外科	整形外科	形成外科	脳神経外科	呼吸器外科	心臓血管外科	皮膚科	泌尿器科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	肺腫瘍内科	腎臓内科	血液内科	歯科口腔外科
合計																						
	128	3	1			21	1	45	1		3	2	6		10			1	16	3	13	2
	82	1	2			9	1	37			3		7			4		4	6	1	6	1
01：感染症及び寄生虫症	2	1				1																
	2							2														
02：新生物	85					1		42	1		1	1			10			1	16		10	2
	55							34			1				4			4	5		6	1
03：血液および造血器の疾患並びに免疫機構の障害																						
04：内分泌、栄養および代謝疾患	1																			1		
05：精神および行動の障害																						
06：神経系の疾患																						
07：眼および付属器の疾患																						
08：耳および乳様突起の疾患																						
09：循環器系の疾患	30		1			17		2			2		6							2		
	20		2			9					2		6						1			
10：呼吸器系の疾患	8	2				1	1					1										3
	1												1									
11：消化器系の疾患	1							1														
	2	1						1														
12：皮膚および皮下組織の疾患																						
13：筋骨格系および結合組織の疾患																						
14：腎尿路生殖器系の疾患																					1	
15：妊娠、分娩および産じょく<褥>																						
16：周産期に発生した病態																						

		合計	内科	神経内科	呼吸器科	消化器科	循環器科	小児科	外科	整形外科	形成外科	脳神経外科	呼吸器外科	心臓血管外科	皮膚科	泌尿器科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	肺腫瘍内科	腎臓内科	血液内科	歯科口腔外科	
17：先天奇形、変形および染色体異常	男																							
	女	1						1																
18：症状、徴候および異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	男	1					1																	
	女																							
19：損傷、中毒およびその他の外因の影響	男																							
	女																							
20：傷病および死亡の外因	男																							
	女																							
21：健康状態に影響をおよぼす要因および保健サービスの利用	男																							
	女																							